この度は弊社製品 DJ-X8 をお求め頂き、誠に有り難うございます。

本プログラムはフリー・ソフトウェアであり、いかなる保証も行いません。プログラムをご利用になることで発生したハードウエア・他のソフトウェアやデータへのダメージなどは弊社は一切補償致しかねますので、ご了承下さい。本プログラムの著作権はアルインコ（株）が所有しますが、商業利用を目的としない限りご自由にお使いいただけます。

「DJ-X8 Clone Utility」はオプションの ERW-4C（シリアルポート用）又は ERW-7（USB ポート用）ケーブルを使って DJ-X8 とパソコンを接続することでお使いになれます。

主な機能：
（１）VFO モードで初期設定されているバンド区分で、BAND キーを押したときに表示される周波数の変更
（２）ボリュームやスケルチレベルの設定
（３）カスタマイズできる各機能のパラメーター設定
（４）メモリー周波数データの入力やグループの関連付け
（５）初期設定のメモリーバンクのパーティションを最大 50 までに変更
（６）編集した上記データの保存・書き換え・他の DJ-X8 へのクローン

注意：
＊当ソフトは、Windows2000 と WindowsXP での動作確認を行っておりますが、ツールバー以外のメニューは全て英語表示で、日本語のパッチなどは配布致しておりません。
＊USB コンバーターを使用し、ERW-4C を USB ポートに接続しての動作検証も行っておりますが、相性などにより動作しない場合はシリアルポートのある PC 又は ERW-7 をご使用下さい。
＊バグのご連絡は edomestic@alinco.co.jp で承りますが、操作方法についてのご連絡やお問い合せはご容赦ください。まずソフトをインストールして内容をご覧のうえ、お使い頂けそうであればケーブルをお求め下さい。

インストール・アンインストールについて：
＊インストールは付属のインストーラーをご利用下さい。アンインストールはコントロールパネルの「プログラムの追加と削除」から行って下さい。

操作方法について：
＊ソフトを立ち上げ、ERW-4C/ERW-7 と DJ-X8 を接続した後で、MONI キーを押しながら DJ-X8 の電源を入れ、 クローンモードにします(CLONE が表示されます)。初めてお使

いの際はツール→COM ポートの設定を行ってください。
＊最初にメニューの「ツール→読み出し→すべて」をクリックし、現在 DJ-X8 に登録されているデータをコピーして下さい。プログレスバーが終了したら「ファイル→名前を付けて保存」を選び適当なフォルダにバックアップとして保存します。 尚、出荷時に書かれている 966ch（2006/12 月現在のデータ）のメモリーデータを含むデフォルトのデータファイルはソフトをインストールしたフォルダーに入っています。
＊VFO･Memory の周波数等を変更したい場合には､該当する行をダブルクリックします。編集ダイアログが表示されて、周波数・オプションなどを変更することができます。周波数は必ず半角数字で入力してください。「NOTE」欄は日本語を入力することができます。（「NOTE」欄は編集用のメモですので、DJ-X8 には反映されません。）変更が終わったら「OK」ボタンをクリックしてください。
＊編集が終わったら、読み出し・書き込みが自由に行えます。操作する Read/Write ボタンにより、全体の読み書きと部分的な読み書きが行えます。部分的な読み出し・書き込みではデータが少ないため、プログレスバーが現れない場合もあります。
＊書き込みが終わったら DJ-X8 の電源を切ってください。ERW-4C/ERW-7 ケーブルをジャックから抜いて、 再度電源を入れると書き込み内容が反映されます。

「BANK」タブの操作について：
＊既存のデータを新しく切ったバンクに任意に移動・仕分けする機能は当ソフトには有りません。多数のデータを編集するときは、 ファイル→インポート・エクスポート機能を使い、CSV ファイルに変換して作業すると効率的です。
＊チャンネルが割り当てられていないバンクは DJ-X8 の液晶ディスプレイには表示されません。チャンネルを割り当ててもデータが書き込まれていないバンクは DJ-X8 に表示されませんが、新たにデータを書き込むことはできます。
＊BANK と GRP : 小さなチェックボックスが並んでいる部分でグループ設定（取扱説明書 P.51）の編集が行えます。

その他：
＊当ソフトは、DJ-X8 をより快適にお使い頂くためにご提供させて頂いておりますが、あくまで無償のオプションであり、製品のように弊社が責任を持ってメンテナンスやサポートを行う対象のものではありません。
＊弊社では、お客様のご依頼のデータを編集・書き込みすることや、オリジナルのチャンネルデータの定期的なアップデートなどは一切行っておりません。

2006 年 12 月
アルインコ（株）電子事業部